

ORIC NEWS

翔飛 ひしよう

入居者紹介



節水・環境ECOに優れた次世代の水を使わない洗車サービス

~Zero Water Project~



洗車の常識を疑え。

株式会社KCBプランニング

詳細は4ページをご覧ください

— 本号の主な内容 —

巻頭言

研修・交流会活動

入居者紹介

入居者の活動・トピックス

イベント案内

新入居者紹介

No.62 (2018.10)

「想定外」



岡山県工業技術センター
所長 産本 弘之

このたびの西日本豪雨（平成30年7月豪雨）により被害を受けられたみなさまに、心からお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

記録的な大雨となった西日本豪雨の他にも、「命に危険を及ぼすレベル」と気象庁が表明した猛暑、7月に日本列島を東から西に横断した台風12号、9月6日に発生した平成30年北海道胆振（いぶり）東部地震による北海道全域で電力供給が途絶えるブラックアウト（広域停電）など、かつてない規模、状況の災害が発生し、日本列島各地に最悪の被害をもたらしました。生活基盤の被害はもとより、ものづくり企業の被害は、土砂災害や水害による直接の被害にとどまらず、取引中断による機会損出、取引先の被害の波及、サプライチェーンの寸断による操業休止、さらには、風評被害などの間接的被害など、地域経済にもたらされた損失は計り知れません。失われた大きな損失を取り戻すだけでなく、新たな発展を目指し、被災された企業のみなさまの速やかな再生に加え、『ピンチをチャンス』に変える、新たな付加価値の創造など今後も活動し続ける企業の復興が重要となります。AI/IoT等の利活用やイノベーションの強化、創業・新規事業への展開促進、成長分野の育成や参入など、販路拡大も含めた基盤強

化や競争力強化が必須であると考えます。

私は、長年の経験と勘に裏付けられたいわゆる『技能』者の先輩達から、ものづくり技術を教わることができました。私の記憶が間違っていなければ、異常が発生したときに、彼らの口からは、『想定外』、『予想外』という言葉はありませんでした。対処法を直ちに実施、何事もなかったように処理していきました。ただ、普段と変わらないように見える日常の中で、異変の予兆を感知する能力は非常に優れていたと思います。おそらく、彼らも、きっと、思ってもみなかった出来事に遭遇していたはずです。でもそのピンチを教訓として、さらなる向上への糧としたのでしょうか。

今年の自然災害を見ると、何事にも『想定外』という言葉がセットになっているように思えてなりません。『想定外』とは、普通、人間が思考できる範囲、事前に予想した範囲を超えている事態、状況を意味しています。企業活動の根本にも『想定範囲』は必要ですが、『想定外』も『想定内』。今、ものづくり技術も、従来の発想にとらわれない新たな視点、発想がより強く求められているのではないのでしょうか。

■ 平成30年7月の西日本豪雨について

平成30年7月に関しては、6月28日から7月8日にかけて西日本を中心とし、全国的に広い範囲で記録された台風7号、梅雨前線等の影響による集中豪雨で岡山県内でも大きな被害が発生致しました。この度の豪雨災害によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

研修・交流会活動

■ 平成30年9月度ORIC交流会

● 「岡山開放特許ビジネスマッチング ～使いませんか、大企業の技術～ 説明会」

平成30年9月14日、ORIC協力企業である株式会社京都市サーチパーク様と「岡山開放特許ビジネスマッチング～使いませんか、大企業の技術～説明会」を開催致しました。9月の説明会では、株式会社イトーキ様、中国電力株式会社様、富士通様をお招きして、岡山県下の支援機関を対象として当該イベントの趣旨である「①大企業所有の開放特許（一部）利用」、「②企業含めた各支援機関が知財ビジネスマッチングに取り組むメリット」に関して、本番までの流れを説明させて頂きました。また、中国経済産業局様より知財活用のノウハウについてもお話し頂きました。

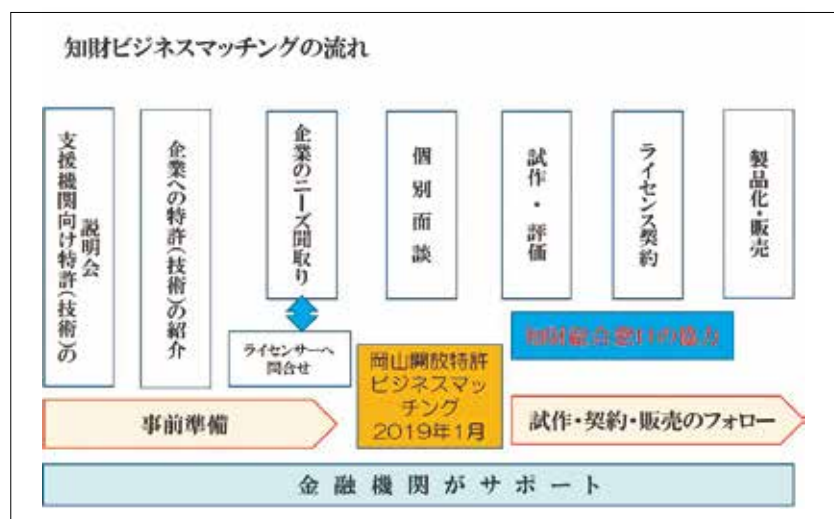


の支援機関を対象として当該イベントの趣旨である「①大企業所有の開放特許（一部）利用」、「②企業含めた各支援機関が知財ビジネスマッチングに取り組むメリット」に関して、本番までの流れを説明させて頂きました。また、中国経済産業局様より知財活用のノウハウについてもお話し頂きました。

まず「①大企業所有の開放特許利用を行うことによる中小企業のメリット」ですが、ある程度の試作品ベースまで出来ている大企業の開放特許を利用したビジネス展開であれば、新規事業への初期投資をライセンスフィーの支払に抑制して新たなビジネス展開を望めることです。また、大企業との関与が発生するので、そのブランド力を生かすことができ、また、大企業と共同開発することになるので製品の付加価値向上にも繋がるのが期待されます。

次に「②各支援機関に対してのメリット」については、岡山県下での産業振興に繋がることと、岡山県下の中小企業の技術をより深く知る契機となります。そうすることにより今後の支援事業についても今まで以上に深い支援施策の対応が出来るのが期待されます。

尚、本番は2019年1月17日（木）を予定しており、開放特許を紹介して下さる企業は上記3社に加え、一般財団法人NHKエンジニアリング様、富士ゼロックス株式会社様の5社を予定しております。各支援機関においては、本番までに取引先企業へ特許（技術）の紹介とニーズの聞き取りを行っていただき、本番の大企業との個別面談（マッチング）へ取引先企業の多くがご参加頂けるよう、サポートをお願いしたいと考えております。



株式会社 KCB プランニング

一水を使わない独自の方法により、 節水や水質・土壌汚染にも配慮した 次世代の“洗車&ワックス”で社会に貢献します—

[創業の経緯]

出張洗車サービス事業を約6年前に立ち上げた当初は、まだ水を使った洗車でした。ある時、マンション住民からの依頼により、駐車場で洗車をしていました。ところが、周辺を水浸しにしたため管理人からひどく怒られたのです。それをきっかけに、「水なしなら問題ないのでは」と考えました。液剤、クロス、作業工程について研究を重ね、社用車を傷だらけにしながら約2年かけて現在のスタイルを確立しました。2016年5月、「機動洗車隊」をサービスブランドとして商標登録し、株式会社 KCB プランニングを設立しました。

いつでもどこでも高品質な洗車を可能にし、なおかつ貴重な資源である水の使用は“ゼロ”。水質や土壌を汚染することのない環境エコにもつながるこれまでになかった洗車&ワックスサービスです。

水をまったく必要としないため、個人宅やマンションだけでなく、ゴルフ関連施設、温泉施設、携帯ショップ等の水栓を要しない商業施設でイベントを行い、契約企業への誘客やイベントのにぎわい創出に活用していただいています。

また、昨年は熊本地震で家を失い車中泊を余儀なくされていた被災者の方々に少しでも貢献できればと考え、水不足で洗車のできない被災者の愛車に洗車支援を実施させていただきました。涙を浮かべて喜ばれるなど想像以上の反響をいただいたことで、今後も被災地支援として積極的に取り組んでいきます。

ガソリンスタンドやコイン洗車場は減少し、

マンション等の集合住宅では水を使った洗車ができなくなりつつあります。こうした状況は都心部ほど少なくなっています。

現代社会において、環境配慮は当然のこと、時間の価値観も変化しています。“水なし”、“出張”というこの二つの特徴により、“洗剤を流さない”、“お客様をお待たせしない”を実現した弊社のサービスは、これからの時代のニーズにあった事業だと確信しております。

今年2月には、弊社のビジネスモデルが評価され、岡山県主催のビジネスプランコンテスト「NETWORK EXPO おかやま 2017」でファイナリストに選ばれ、金融機関、マスメディア等11社からサポーター賞をいただきました。

[企業ミッション]

カーシェアリング、自動運転、空飛ぶ車等、車の形態が変化しても、洗う必要のない技術が開発されない限り、弊社はそれぞれの形態に最適な洗車を行います。また、洗車をきっかけに、コーティング、点検、整備、修理、車検等、皆様の愛車をトータルで美しく管理できる企業を目指しております。



[現業業務]

1. 洗車&ワックス事業

2. フランチャイズ加盟開発

洗車&ワックス技術を基本に、ガラス撥水、ヘッドライトクリーニングなどオプション技術を加え、国内外での加盟開発を図っています。

3. スマートパーキング代理店業

今年7月、駐車場運営業の株式会社シード(本社・名古屋市)が始めた駐車場シェアリングサービス「スマートパーキング」の代理店契約を締結。スマートフォンと専用アプリを使った入庫・出庫・精算システムで、まずは岡山市、倉敷市を中心に県内への普及を目指します。

4. スマートパーキングを活用したコラボ事業

スマートパーキングの利用者を対象とした洗車サービス。駐車場の利用時に、洗車の受注を実施し、あわせて精算もアプリ上で行うシステムです。洗車場不足を解消する取り組みの一環でもあります。



Smart Parking がOPEN!

スマホで簡単決済
スマートパーキング

60分 100円

24H 最大 500円

株式会社シード スマートパーキング運営事務局
まずはアプリをダウンロード!

Smart Parking スマートパーキング

お問い合わせ: info@smart-parking.jp

[主要研究開発テーマ]

1. 専用液剤の開発

既存の液剤とクロス、作業工程をベースに、即効性、機能性、環境面、コストを踏まえながら更新を図っていきます。

2. バイク、飛行機、船舶等、車以外の輸送用機材にも対応した洗浄方法の開発

車以外の輸送用機材に関しても問い合わせが多く、今春からバイクについて研究を開始しました。既に数台を施工しており、お客様から高い評価はいただいておりますが、まだ開発途上です。

3. フランチャイズシステムの確立

加盟店が安心して販売、営業が出来る環境づくりの整備のほか、利用者の皆様がより満足いただけるようなシステムの改善を図っていきます。



株式会社 KCB プランニング

代表取締役 大賀 謙司

設立 2016年5月2日

業種 水なし出張洗車&ワックス業
駐車場管理代理店業

本社所在地 岡山県岡山市北区岡南町2丁目2-45
Kaiyoビル3階

開発拠点 岡山県岡山市北区芳賀5303
(岡山リサーチパークインキュベーションセンター)

資本金 100万円

役員 2名

従業員 3名

連絡先 TEL & FAX 086-227-7037

■ 第14回 岡山県しんきん合同ビジネス交流会

— ORIC から3社が出展 —

2018年9月12日、コンベックス岡山にて「第14回岡山県しんきん合同ビジネス交流会」が開催されました。出展企業様は県内8信用金庫をはじめとした全国の信用金庫、(株)日本政策金融公庫、(公財)岡山県産業振興財団のお取引様が中心で、500社を超えるブース出展企業・相談機関・バイヤー企業が参加し、【食品】【医療・福祉等】【ものづくり】等幅広い業種区分別に配置され、ORIC入居企業からは3社が出展しました。

● Office HAT(株) 【医療・福祉・美容・健康ビジネス】

「一生自分の歯で食べられる社会」を目指して、同社渡邊社長が考案した「つまようじ法」を誰でも体感出来る電動歯ブラシ「TAPG®」を開発し、ビジネス交流会でも製品をPR。「つまようじ法」は歯垢除去・歯周病対策で優れているだけでなく、妊婦が利用することで体重が大きな胎児が出生するというデータも得られているという。近時日刊工業新聞や岡山地元経済紙、TV等各種メディアにも取上げられており、注目を集めている。



● KCBプランニング(株) 【エコビジネス】

同社は現在自社でオリジナル配合した液剤と専用クロスを利用して駐車1台分スペースで「水なし・傷なし・汚染なしの洗車サービス」を提供。同社FC展開中の「機動洗車隊」と実用車を展示し、「機動洗車隊による水なし洗車」をPR。同社は2017年ビジネスプランコンテスト NETWORK EXPO ファイナリストであり、大賀社長も意欲的に事業展開が行われている。(詳細は本号P4「入居企業紹介」)

● スーパーワークス(株) 【IT・情報】

同社は建設業向けに、2次元図面を3Dモデル化させる「ネットモケイ」と建設現場情報管理ツール「Place On」を開発し、本展示会にて展示。「Place On」は工事工程表や図面等の情報をホームページ上で施主と業者で情報共有し、同製品上でネットモケイを組み合わせて表示が出来る為、特殊なソフト等必要なくスマホ等での閲覧が可能。建設業者と施主間でのやりとりを円滑化・明解化出来るサービスとなっている。現在、岡山県内を中心として県内外の中小の工務店や住宅メーカーを対象に同社サービスの導入を積極的に働きかけている。



■ ビジネスプランコンテスト NETWORK EXPO OKAYAMA 2018

主催 岡山県・岡山県産業振興財団

ビジネスプランコンテストおかやま NETWORK EXPO 2018 エントリースタート!!

【目的】

新たなビジネスを生む起業家たちを、力強いサポーター（民間企業、支援団体）とのつながりを通じて、事業成長を促す。

【募集内容】

アイデアや技術をもとにした、新規性、独創性、成長性のあるビジネスプランで、その実現・発展が本県の地域産業の創造、活性化につながることを期待されるもの。

【応募資格】

- (1) 本コンテストに応募するビジネスプランにより県内で事業化を目指す個人（応募者の住所地を問わない。）
- (2) 県内に本社を有し、本年10月31日時点で創業後7年以内の法人又は個人事業主（新事業による法人化、第二創業を予定している場合は創業年数を問わない。）

【応募期間】

平成30年8月21日（火）～10月31日（水） 17時（必着）

【応募方法】

- (1) 応募書類 ①エントリーシート（必須）、②参考資料（任意）
- (2) 提出方法 下記ホームページのTOPページからエントリーシートを入手し、電子メール又は郵送にて事務局へ提出ください。
詳しくは公式ホームページを確認ください。 <http://www.networkexpo-okayama.jp/>



【お問い合わせ先】

運営事務局 公益財団法人岡山県産業振興財団
〒701-1221 岡山市北区芳賀 5301（テクノサポート岡山）
TEL：086-286-9677 E-mail：svinfo@optic.or.jp

■ 商標を考えるセミナー ～ものづくり企業・IT企業向け～

主催 ORIC・岡山商工会議所

「商標」は自社製品が識別されるだけでなく、その製品を作ったメーカーや品質保証を示すためのもので、広告宣伝の機能まで果たします。例えば消費者にとって同じパンでも、他社のパンと区別し、いつも変わらぬおいしい味を提供していることを伝えることができます。つまり製品を販売する上で、とても重要なものだと言えます。

このセミナーではものづくり企業・IT企業を対象に、商標審査官から「商標」の基本的な知識や活かし方をお話し頂きます。

【日時】 平成30年11月2日（金） 午後2時00分～午後4時00分

【会場】 岡山商工会議所 4階 404会議室（岡山市北区厚生町 3-1-15）

【講師】 中国経済産業局 地域経済部 知的財産室長・商標審査官 清棲 保美氏

【参加費】 無料 【定員】 30名

【対象】 ものづくり企業（業種は問いません）、IT企業

【申込方法】 下記までメールまたはFAXでお申込みください。

【申込・連絡先】

岡山リサーチパーク インキュベーションセンター
TEL：086-286-9116 FAX：086-286-9116 E-mail：info@oric.ne.jp

平成 30 年 6 月に開催された第 61 回入居審査会により下記企業の入居が決まりました。

入居者名	事業概要	所在地	分野
株式会社白獅子	・CG、VR コンテンツ製作、システム開発、3DCAD、Web サイト作成	備前市	IT



■ 施設使用料・空き室状況 (2018年8月末時点)

施設区分	月額	※減額後 使用料	部屋数 (空数)
研究室小 約 25 m ²	46,280 円	23,140 円	24 (2)
研究室大 約 50 m ²	90,510 円	45,255 円	31 (8)
試作開発室 約 100 m ²	180,000 円	90,000 円	6 (1)
創業準備室 5 m ² /ブース	5,000 円		6 (6)

ORICはこんな方にオススメ!

- ・新しい「ものづくり」「IT 開発」に
取り組みたい方
 - ・実験や研究、開発スペースをお探しの方
 - ・岡山県内支援機関と密に連携を取りたい方
etc.
- ⇒ORIC にはインフラ整備済の環境がある!
あとは自身の「やる気」次第!
見学・入居相談 お待ちしております!

※創業 5 年未満の企業・個人⇒入居後 3 年間減免制度あり。

ORIC へのアクセス・お問い合わせ



【アクセス方法】

バス … 岡山駅東口バス停より約 35 分
車 …… 山陽自動車道岡山 IC・岡山空港から 10 分

【お問い合わせ】

岡山リサーチパークインキュベーションセンター
〒701-1221 岡山県岡山市北区芳賀 5303
TEL : 086-286-9116 FAX : 086-286-9117
E-mail : info@oric.ne.jp
【公式 HP】 <http://www.oric.ne.jp>